

日本太陽エネルギー学会関西支部 2022 年度シンポジウム
「光エネルギー利用技術の最新動向」開催のご案内

主 催：日本太陽エネルギー学会関西支部

協 賛：日本化学会、電気化学会関西支部、応用物理学会 多元系化合物・太陽電池研究会、
日本太陽光発電学会

日 時：2022 年 12 月 7 日（水）14:00～17:40

会 場：甲南学園セミナーハウス

（兵庫県神戸市東灘区住吉本町 2 丁目 29 最寄り駅住吉駅もしくは御影駅）

募集人員：100 名

参加費：会員（協賛学会を含む）3,000 円、非会員 5,000 円、学生（会員、非会員）1,000 円
（当日会場にてお支払いください。資料代を含みます）

参加登録：12 月 2 日（金）までに必要事項（氏名、所属、連絡先、会員種別等）を
ご記入の上、電子メールにてお申し込みください。

宛先：m.harada@daiwahouse.jp

講演プログラム

0. 開場（13：30～14：00）

1. 開会（14：00～14：05）

関西支部長（大和ハウス工業）原田 真宏

2. 「太陽光水素製造の実現に向けた可視光駆動型光触媒水分解系の構築」

（14：05～14：45）

京都大学大学院工学研究科 物質エネルギー化学専攻 教授 阿部 竜 氏

3. 「カルコパイライト型リン化合物太陽電池の可能性—カルコゲナイドとの違い」

（14：45～15：25）

京都大学大学院工学研究科 材料工学専攻 准教授 野瀬 嘉太郎 氏

-----休憩（15 分）-----

4. 「CIS 系太陽電池」（15：40～16：20）

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

エネルギー・環境領域 省エネルギー研究部門 首席研究員 石塚尚吾 氏

5. 「太陽光エネルギーを駆動力とした二酸化炭素のプラスチック原料への変換」

（16：20～17：00）

大阪公立大学 人工光合成研究センター センター所長

大阪公立大学大学院 理学研究科化学専攻 教授 天尾 豊 氏

6. 「実用化が近づいてきた完全非真空・印刷プロセスのペロブスカイト太陽電池」

（17：00～17：40）

兵庫県立大学大学院工学研究科 材料・放射光工学専攻 教授 伊藤省吾 氏